

プロスペクト理論と人間の非合理的な意思決定

The hidden mechanics of cognitive bias and the philosophy of calibrated judgment.



合理性の神話と、感情の現実



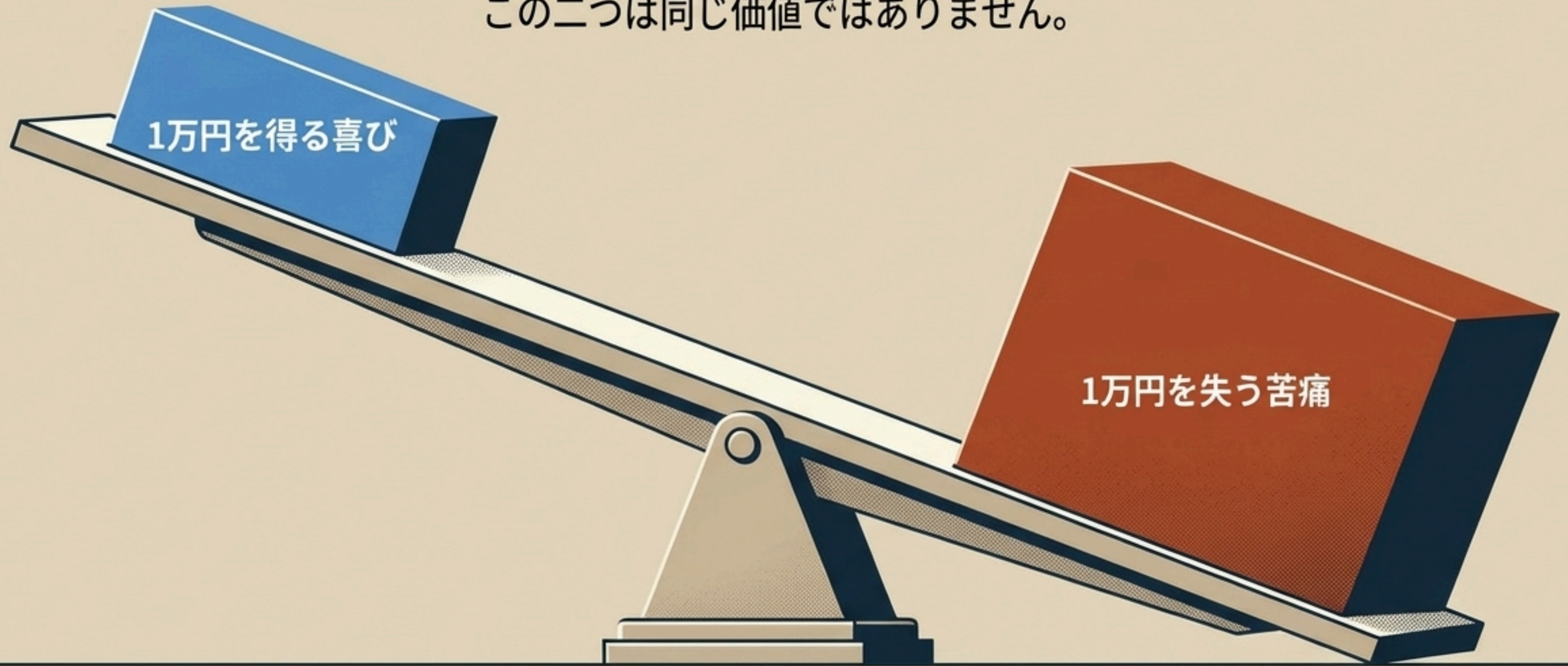
多くの場合、人間は「計算」ではなく、感情や認知の偏りによって意思決定を行っています。



長く経済学の世界では、人間は合理的に行動すると考えられてきました。しかし実際の間人は、すべてを合理的に判断することはできません。

プロスペクト理論の本質：非対称な価値観

人は利益の喜びよりも、損失の痛みを2倍以上強く感じる。
この二つは同じ価値ではありません。



この心理により、人は損を取り返そうとして無理な投資をするなど、合理的な判断より感情を優先します。

Discrete synthesis note, urafma strict grid alignsan design, editorial, premium design, no some synthesis, in Noto Serif JP.

リスクに対する2つの矛盾した原則



100%で90万円もらえる



90%で100万円もらえる

【リスク回避の原則】利益を得る場面では、期待値が同じでも確実性を優先し、リスクを避ける。



100%で90万円失う



90%で100万円失う

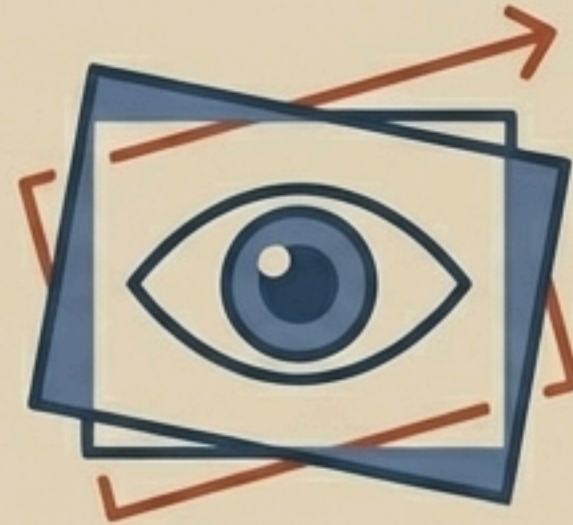
【損失回避の原則】損失の場面では、確実な損失を避けたいあまり、あえてリスクを取る。

非合理を形作る3つの主要概念

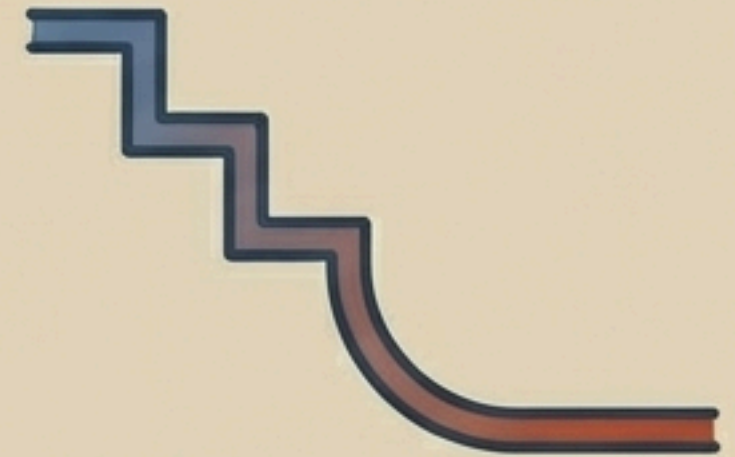
3つの主要概念



損失回避性：人は利益よりも損失を強く嫌う。



参照点依存性：人は絶対的な価値ではなく、比較によって価値を判断する。

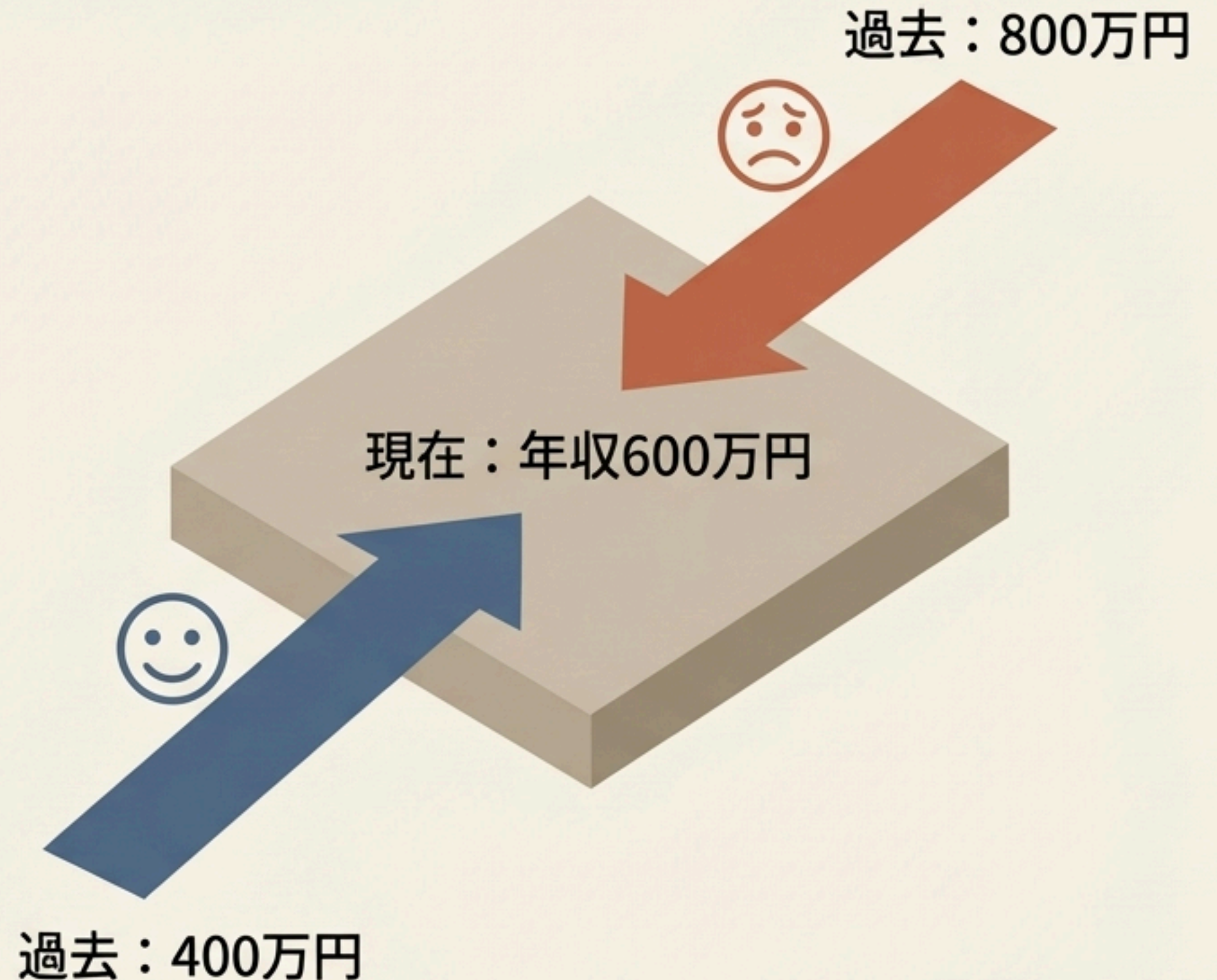


感応度逓減性：金額が大きくなるほど、金銭感覚は鈍くなる。

参照点依存性：価値は「比較」で決まる

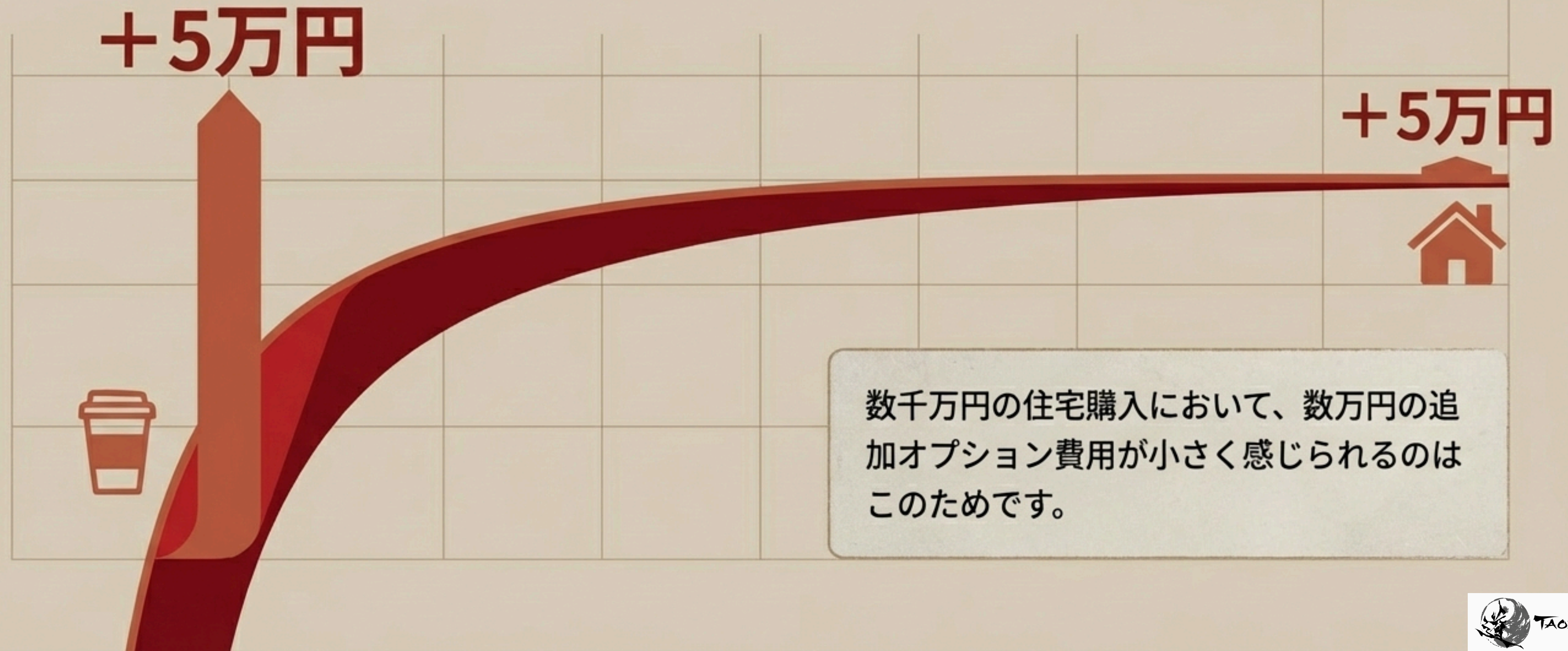
人は絶対的な価値ではなく、
基準点（参照点）からの変化で
価値を測ります。

着地点が同じ「年収600万円」でも、
400万円から上がった場合は喜び
となり、800万円から下がった場合
は不満となります。



感応度逓減性：麻痺する金銭感覚

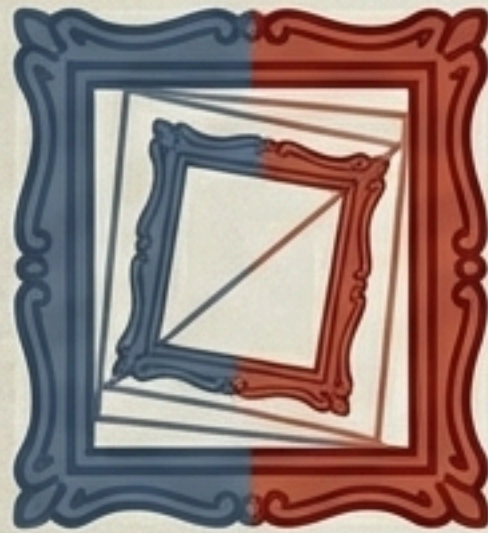
金額の母数が大きくなるほど、追加の損益に対する感覚は鈍くなります。



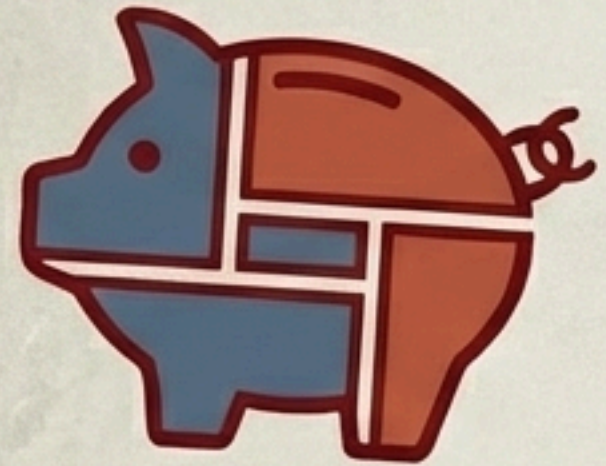
認知の歪みから派生する3つのバグ



コンコルド効果：すでに
使ったコストを惜しみ、
やめられなくなる心理



フレーミング効果：
同じ内容でも、表現の仕
方で判断が変わる現象



メンタルアカウンティング：
苦勞して得たお金と偶然
得たお金で、心理的に分
けて使い方が変わる傾向

ビジネス応用①：「損をしたくない」心理を駆動させる

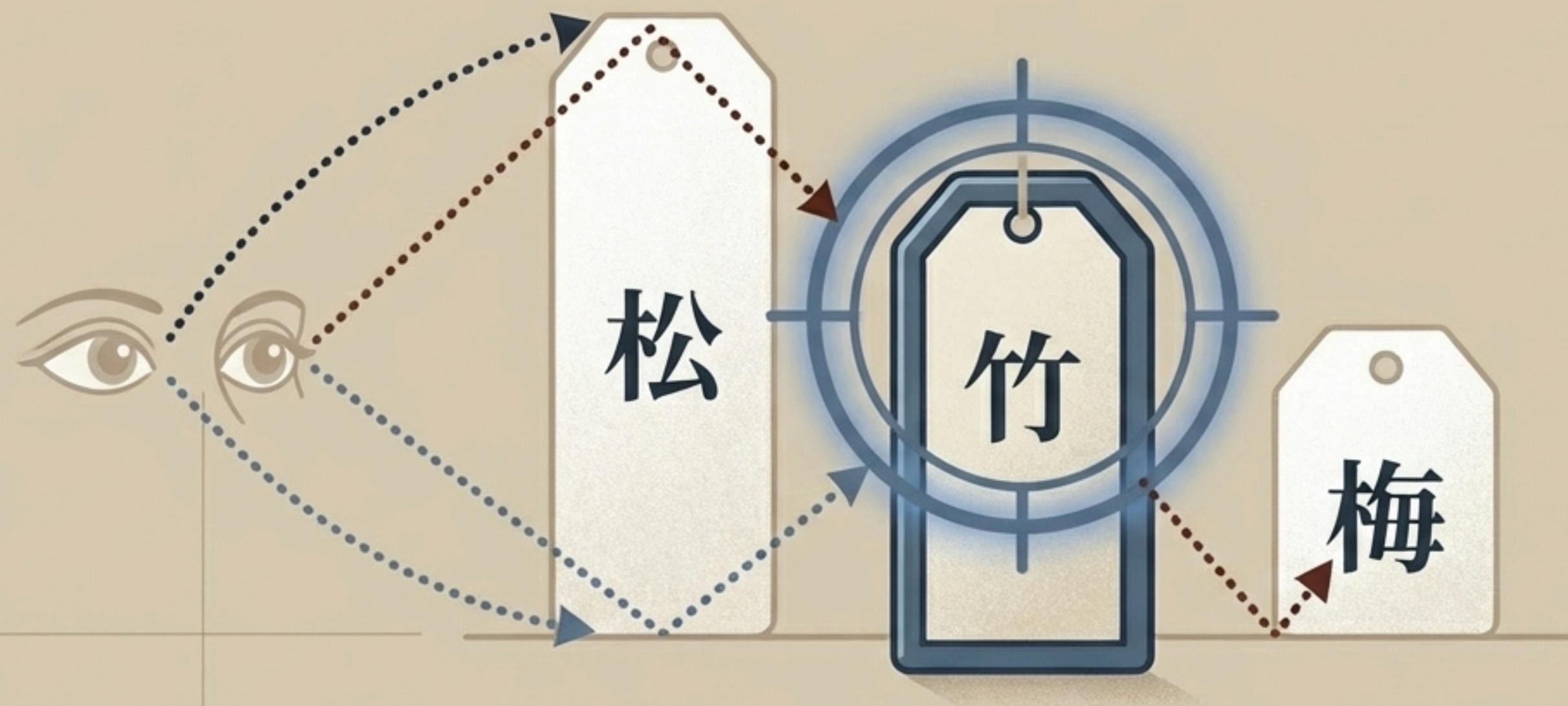
人は「得」より「損」に激しく反応します。
「手に入らないかもしれない」という希少性の状態は、極めて強い行動動機になります。



「得する」表現よりも、「今買わないと損をする」という損失を防ぐ表現の方が強い影響を持ちます。



ビジネス応用②： 比較によって選ばせる「松竹梅」



高額な「松」と安価な「梅」を配置することで、比較によって「竹」を最も合理的な選択だと錯覚させます。

参照点を利用した価格設計の典型例です。人は極端な選択肢を避け、無意識に中間を選ぼうとします。

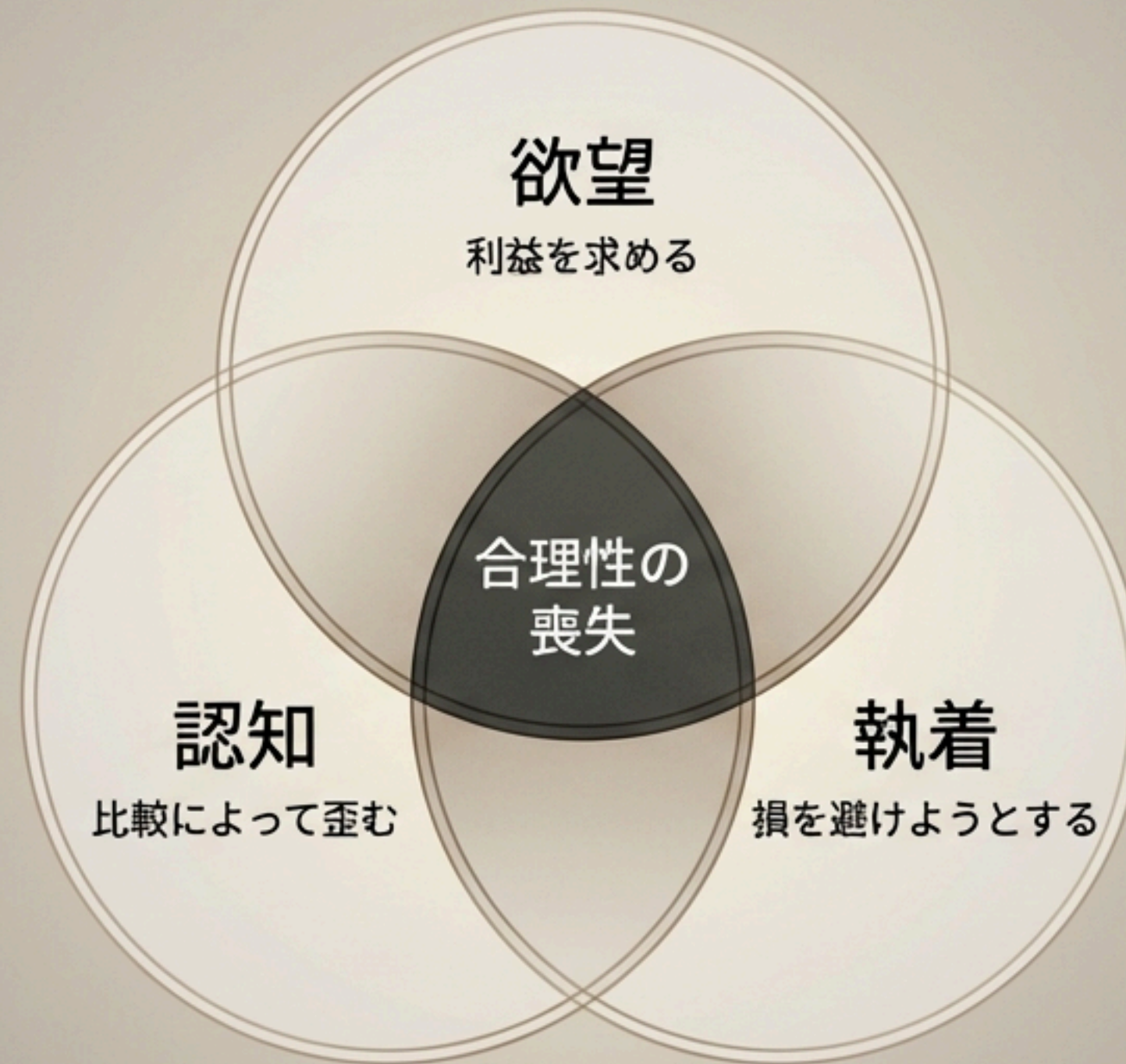
ビジネス応用③：リスクリバーサルによる防壁解除

顧客の「損をするかもしれない」という不安を取り除くことで、購入のハードルを劇的に下げます。

保証やサポートを用意することは、プロスペクト理論による心理的抵抗を無効化する最も有効な手段です。



TAOISMの視点：非合理を生み出す3つの重なり



プロスペクト理論の事象を、TAOISMでは「欲望・認知・執着」の3つで捉えます。
これらが重なる時、人は合理性を失います。

TAOISM Audit : 己の歪みを観測する

損を恐れていないか？

比較に支配されていないか？

執着に縛られていないか？

人は合理的ではありません。だからこそ重要なのは、自分がどのように歪むかを知り、客観視することです。

判断を整えるということ



TAOISMは効率や利益を否定する思想ではありません。
しかし、それに支配されないための「視点」を与える思想です。

利益への欲望や損失への恐怖を否定するのではなく、
それらを内包した上で、天秤の均衡を保つことが求められます。



心を整え、資産を築く

判断を整えること。心を整えること。
その先に、持続的な意思決定と資産形成があります。

Calibrate your judgment. Calibrate your mind. That is the true foundation of sustainable decision-making.

